

せっかくの降車確認装置 確実な確認を

スクールバスには、置き去り防止のためにバスの最後尾にブザーのスイッチをつけてあり、そのスイッチを切りに行くことで車内全体を確認できる仕組みになっています。ところが、ある区の学校のスクールバスで、そのことを怠ったため、車庫の中でブザーが鳴っていたという事例があったとのことです。

通りかかった市民がそれに気づき、学校に知らせようと玄関のインタホンを押したところ、今度はだれも出なかったとのこと。やむなく校舎の周りをまわって、教務室の窓をたたいてやっと教員に通報できたとのこと。幸い児童の置き去りという事故にはつながらなかったものの、絶対にあってはならない事例です。

なお、後者の問題は、もとはといえば教員不足が背景にあるのではないかと推測されます。こうした事例がないようにする意味でも、教員を増やすことが必要です。

あいかわらず 県より高水準 上越保健所管内
新型コロナウイルス感染症
感染者定点報告数

8月14日～8月20日 29.25 (県21.07)
8月21日～8月27日 29.13 (県21.84)
8月28日～9月3日 27.00 (県22.65)

日本共産党上越市議員団ニュース
No.803 2023年9月17日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))

上野議員「不正に受給した金の流れは解明できているのか」と追及 地域独自の予算、原発避難、リフレ問題などただす



9月議会2日目、上野公悦議員が日本共産党議員団を代表して総括質疑を行いました。

上野議員は最初に、「地域独自の予算」について、「本格導入にむけて何に留意したのか。地域協議会が自主審議に集中できるようにするため、どう改善したのか」とただしました。

市長はこれに対して、「地域の事情にあつた取組が必要であるとして、従来の地域活動支援事業の課題にも留意した。地域協議会では、地域活動支援事業の審査を市が行ったので、自主審議の回数が増えた」と答えました。

次に上野議員は、「原子力災害に備えた屋内退避・避難計画」は、実効性のある計画改訂になったのかを問いました。

市長はこれには、「安定ヨウ素剤の配布方法やスクリーニングなど市民の防護措置が明示され、災害現場での市民の避難行動が安全

に行われるようになった。しかし、大雪や地震など、複合災害での屋内退避や避難行動の在り方などは今後の課題として受け止めている」と答えました。また、「市としては、原子力防災に関する市町村研究会を通じて、これらの課題の解決を早急に進めるよう求めている」と答えました。

上野議員はさらに、リフレ上越山里振興株式会社の子会社清算にふれ、「今回の不正受給の金の流れは完全に解明されたのか」とただしました。

市長はこの点に関して、「弁護士が従業員へのヒアリングや給与の支払の状況確認を行い、不正に受給した給与のおおむねの額が確認できたものの、従業員の正確な勤務実態を把握できておらず、正確なところは不明である。その他の金額は、入金した当座貸越口座の残高が日々変動するため、受給金がどう使われたかを確認できなかった。そのため、不正受給の前後の決算報告を比較し、欠損金約1300万円減少しているの

で、これを不正受給により増加した内部留保額と捉えている」と答え、資金の流れを把握できていないことを明らかにしました。

そこで、上野議員はこの点をさらにただし、「受給金の正確な流れを解明することが先決だ」と迫りました。

今回の不正受給問題では、この受給金の流れの解明が大きな鍵を握っています。引き続き、このことを強く求めていきます。

近年最高の29人が登壇・・・9月議会一般質問・・・党議員団の議員は22日と25日の予定

<p>上野公悦議員 (22番目) 22日午後の予定</p> <p>平良木哲也議員 (27番目) 25日午後の予定</p> <p>橋爪法一議員 (28番目) 25日午後の予定</p>	<p>上野議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 上越労災病院閉院問題と直江津地域や上越医療圏域(上越3市)の医療体制の機能充実 ◆ ゼロゼロ融資の返済時期を迎えている市内経済と企業の実態 <p>平良木議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 小中学校の特別教室・体育館等のエアコン設置、教室への加湿器設置、学校給食の無料化 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 生活保護受給者のエアコン購入費補助の条件緩和と電気代補助 ◆ 離婚後の養育費の立替制度 ◆ 相続土地国庫帰属制度の相談窓口 <p>橋爪議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 原子力災害での避難行動・県の3つの検証 ◆ 通年観光計画策定支援業務委託 ◆ 渇水・高温による農作物等の被害
---	--	---